

いすぐみだより 12月

尚徳福祉会 とちょう保育園



舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じるこの頃。日中は寒さの中にも過ごしやすい日も多く、散歩に出かけると分かって「じぶんできる。」と上着を手にしたり、「はい、どうぞ。」と友だちに上着や靴を手渡したりする様子が見られるようになりました。

今年も残りわずかとなりましたが、寒さに負けず元気に過ごしていけたらと思います。



☆お散歩バッグ☆

散策に行く時には自分のマークのついた散歩バッグを掛け、落ち葉やどんぐり等の木の実拾いを楽しんでいます。見つけたものを嬉しそうにしまったり、バッグの中に入っているものをじっと見つめていたり、バッグの中に手を入れて落としていないか確認したり……、いろいろな姿が見られます。マークがついている事もあり、“自分の”という特別感もあるようで、散歩前「バッグもっていく？」と聞いている姿もあります。散歩が益々楽しみなようです。



12月の目標

- ・衣類の着脱を保育士と一緒に、また見守られながらやってみようとする。
→自分でやってみたい、自分で出来るという気持ちを尊重しながら、時にはさりげなく手助けをしていきます。
- ・保育士や友達と言葉や身振りを使ってやりとりをすることを楽しむ。
→伝えたいことを受け止められる中で、伝えることが楽しいと感じられるようにしていきます。



楽しかったね、秋！

○落ち葉遊び

公園には落ち葉スポットが沢山あります。お気に入りの落ち葉（色や形が様々です）を探したり、両手で掴んでシャワーをしてみたり……とダイナミックな遊びも楽しみました。



○ドングリ拾い

大好きなドングリはお散歩バッグにたっぷり拾い集めました！

○人工芝生コーナー

期間限定で都民広場に出来た人工芝のコーナーにも出掛けました。開放的な雰囲気の中で椅子やクッションに腰掛けたり、読書するのを楽しみましたよ！



12月に保育の中で年末おたのしみ会を行います。会の様子は、瓦版やその日の連絡帳・口頭でお伝えしていけたらと思います。お楽しみに！

